

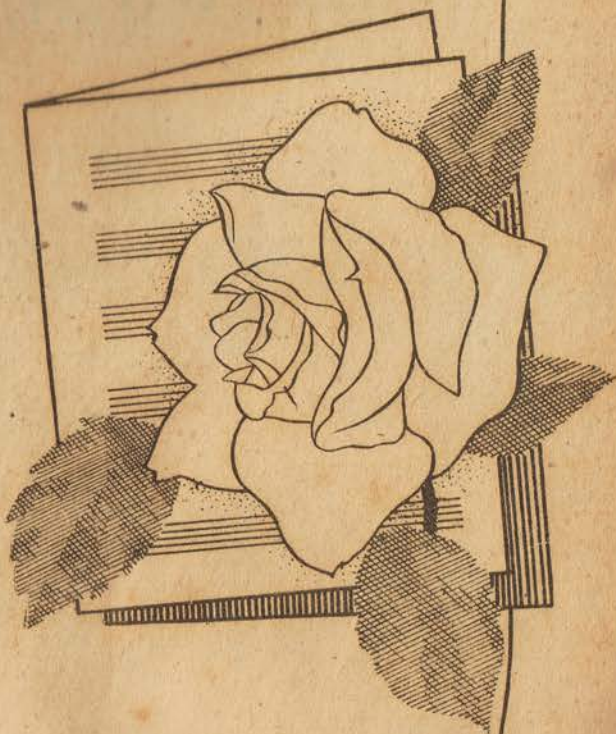
集曲謠歌選特



東京・金音楽出版社・発行

特選歌謠曲集

高 原 の 月	2
故 郷 の 灯	6
燦 め く 星 座	10
蘇 洲 の 夜	14
湖 畔 の 宿	18
怒 濤 万 里	22
十 億 の 進 軍	28
月 月 火 水 木 金 金	30
進 め 一 億 火 の 玉 だ	34
大 東 亞 決 戦 の 歌	38
朝 だ 元 氣 て	42



東京・全音楽譜出版社・発行

松竹映画『高原の月』主題歌

高原の月

西條八十作詞
仁木他喜雄作曲

少しゆつくり



Moderato



ましろにたか—く

ゆきのみね うきよのちりに

そ ま ん は な き よ き せ か い を

mf

て ら し ゆ く あ あ

p *f*

— こ う — げ ん の つ き な に お も ふ

ff *mf* 1.

mf



松竹映画「高原の月」主題歌

高原の月

西條八十詩
仁木他喜雄曲

一、真白に高き雪の峰

浮世の塵に染まぬ花

清き世界を照しゆく

ああ 高原の月 なに想ふ

二、ふもとをめぐる人の世の

歴史はつねに變れども

山は平和と夢の郷

ああ 高原の月 牙えわたる

三、かなしき夜は 人の子よ

はるかに仰げ かの空を

渡る浮世を低く見て

ああ 高原の月 聖く澄む

松竹映画『高原の月』主題歌

故郷の灯

西條八十 詞
早乙女光 曲

Slow Tempo



こ と り が と ん で お さ な な じ み の

く も が ゆ く

1. 2.

3.



松竹映画「高原の月」主題歌

故郷の灯

西條八十詩
早乙女光曲

一、故郷の空の青さよ 静けさよ

なんで心にかう沁みる

幼馴染の 小鳥が飛んで

幼馴染の 雲が往く

二、故郷の山の青さよ 尊さよ

なんで頭がかう下がる

あの木あの森 あの小溪も

みんなむかしの 夢が住む

三、故郷の みどりの

谷間は なつかしや

暮れてほんのり 灯がともる

今も母さん 機織りながら

待つてゐるよな 灯がともる

松竹映画『高原の月』主題歌

故郷の灯

早乙女光曲
南部信喜編

Slow Tempo

⑧

4/4 | $\underline{\underline{3\ 4}}$ || $\underline{\underline{5\ 3\ 1\ 5}}\ \underline{\underline{1\ 3}}\ | 2 - 7\ \underline{\underline{2\ 4}}\ | 6\ \underline{\underline{5\ 4\ 2}}\ \underline{\underline{6\ 7}}\ | \dot{1} - \dot{1} - ||$
f ○ △ △ △ ○ △ △ △ ○ △ ○ △ ○ △ △ △ △

mf
 $\underline{\underline{1\ 5\ 3\ 5\ 3}}\ \underline{\underline{2\ 1}}\ | 2 - \cdot\ \underline{\underline{3\ 1}}\ | \underline{\underline{6\ 1}}\cdot\ \underline{\underline{7\ 6\ 3}}\ | 5 - \cdot\ \underline{\underline{3\ 5}}\ | \dot{1}\cdot\ \underline{\underline{6\ 5}}\ \underline{\underline{6\ 5\ 6}}\ |$
 ○ △ ○ △ ○ △ △ △ △ ○ △ ○ △ ○ △ △ △ △ ○ △ ○ △
 ふ—さ と— の そ— らの あお さ よ しづ け— さ—

$| 3 - - \cdot\ | \underline{\underline{1\ 3\ 5\ 3}}\ \underline{\underline{2\ 3}}\ | \underline{\underline{1\ 1\ 2\ 3}}\ \dot{1}\ 6\ | \underline{\underline{5\ 3\ 2\ 3}}\ 5\ \underline{\underline{6\ 5\ 6}}\ | \dot{1} - - \cdot\ |$
 ○ △ △ △ △ △ △ ○ △ △ ○ △ △ ○ △ △ ○ △ △ ○ △ ○ △ △ △ △ △ △
 よ な— ん で— こ— こ— ろ に か— う— し— る

$\underline{\underline{5\ 2\ 3\ 5}}\ \underline{\underline{3\ 2}}\ | \underline{\underline{5\ 1\ 6\ 5\ 3}}\ \underline{\underline{5\ 1}}\ | \underline{\underline{5\ 2\ 3\ 1}}\ \underline{\underline{6\ 5}}\ | \underline{\underline{5\ 3\ 2\ 3}}\ 5 - \ | \underline{\underline{1\ 3}}\ \underline{\underline{5\ 3\ 2\ 1}}\ |$
 △ ○ △ ○ △ △ ○ △
 お— さ な— な じ— み の— こ と り が— と ん— で お— さ— な—

$\underline{\underline{1\ 5\ 3\ 2\ 1}}\ \underline{\underline{2\ 3}}\ | \underline{\underline{2\ 2\ 1\ 6\ 5}}\ \underline{\underline{3\ 5}}\ | \dot{1} - - \cdot\ :|| \dot{1} - - \cdot\ :|| \underline{\underline{5\cdot\ 6\ 5\ 3}}\ |$
 ○ △ ○ △ ○ △ ○ △
 な じ— み の— く も— が ゆ— く 1. 2. *mf*

$\dot{1}\cdot\ \underline{\underline{2\ 1\ 6}}\ | 5\ 3\ \dot{1}\ 3\ | 2 - - \cdot\ | \underline{\underline{5\cdot\ 6\ 5\ 3}}\ | \dot{1}\cdot\ \underline{\underline{2\ 1\ 6}}\ | \dot{1}\ 3\ 3\cdot\ \underline{\underline{2}}\ |$
 ○ △ △ △ ○ △ △ △ ○ △ △ △ ○ △ △ △ ○ △ △ △ ○ △ △ △ ○ △ ○ △ △

$| \dot{1} - \dot{1} - :|| \dot{1} - \cdot\ \underline{\underline{3\ 4}}\ | \underline{\underline{5\ 3\ 1\ 5}}\ \underline{\underline{1\ 3}}\ | 2 - 7\ \underline{\underline{2\ 4}}\ | 6\ \underline{\underline{5\ 4\ 2}}\ \underline{\underline{6\ 7}}\ | 1\ 5\ | \dot{1} - ||$
 ○ △ △ △ △ ○ △ △ ○ △ △ △ ○ △ △ △ ○ △ △ △ ○ △ ○ △ ○ △ △ △ △

燦めく星座

佐伯孝夫 詞
 佐々木俊一 曲

Accordion 

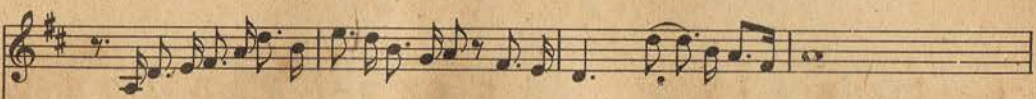
 Guitar 



唄 

 をとこじんじょうの ——— あいのほしのいろ ———





 さえてよぞらにただひとつ あふれ る—おも—ひ———

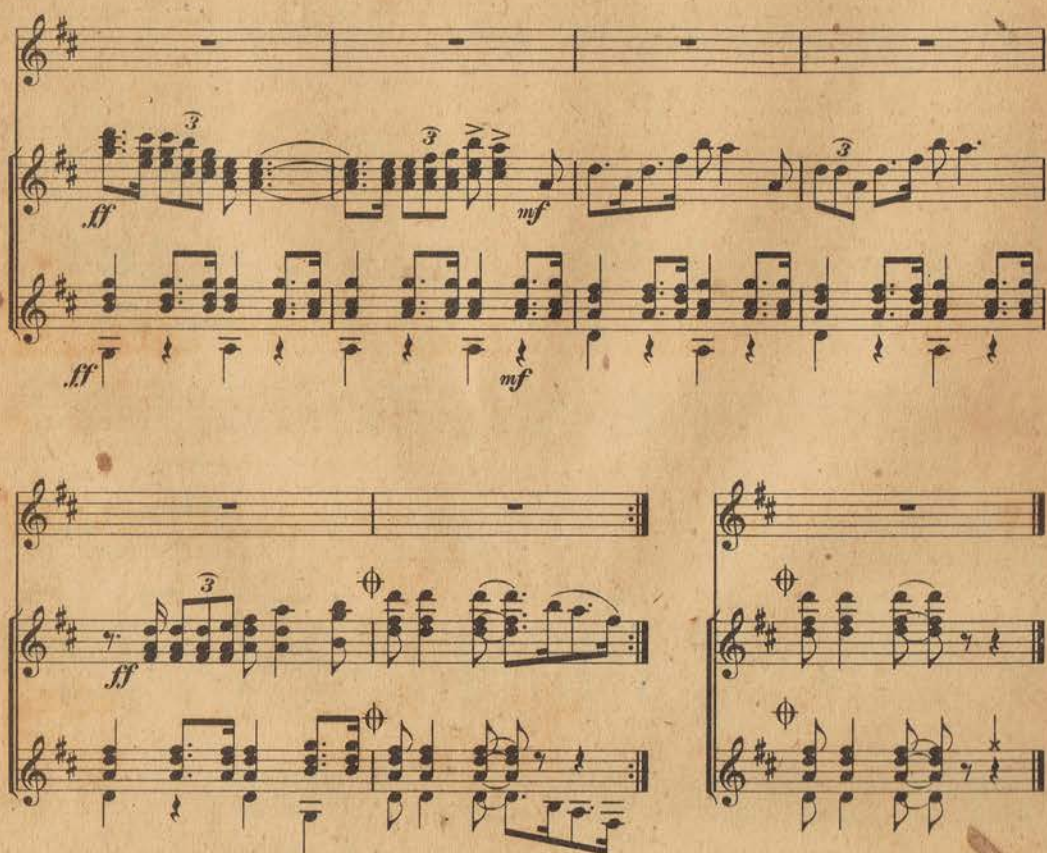


はるをよんでは ゆめみ ては うれし くか がやく よ——

おもひこんだら いのちがけをとこ の—ここ—ろ——

もえるのぞみだ あこがれだ きらめ くきんのほし——

ff



燦めく星座

佐伯孝夫 詩
佐々木俊一 曲

一、男純情の愛の星の色

芽えて夜空にたゞ一ツ

あふれる想ひ

春を呼んでは夢見ては

うれしく舞くよ

思ひ込んだら命がけ

男のこゝろ

燃える希望だ輝れだ

燦めく金の星

二、何故に流れる熱い涙やら

これが若さといふものさ

樂しちや何いか

強い顔に星の色

うつして歌はうよ

生きる命は一筋に

男のこゝろ

然える希望だ輝れだ

燦めく金の星

松竹映画『蘇洲の夜』主題歌

蘇洲の夜

西條八十作詞
仁木他喜雄作曲

Moderato

ひしのみをつむをとめのうた

にくれてきらめく

みづいろ-ほ-し-よ ほしをか

First system of musical notation. The vocal line (treble clef) has lyrics: ぞへてかわべをゆけば. The piano accompaniment (grand staff) features a flowing melody in the right hand and a supporting bass line in the left hand.

Second system of musical notation. The vocal line (treble clef) has lyrics: たそがれの - とま - りおね - そ - しゆ - なつか - . The piano accompaniment (grand staff) continues with a melody in the right hand and chords/bass in the left hand. A *mf* (mezzo-forte) dynamic marking is present.

Third system of musical notation. The vocal line (treble clef) has a first ending bracket labeled "1. 2." and the character し. The piano accompaniment (grand staff) features a melody in the right hand and chords/bass in the left hand. A *mf* (mezzo-forte) dynamic marking is present.

Fourth system of musical notation. The vocal line (treble clef) has a third ending bracket labeled "3.". The piano accompaniment (grand staff) continues with a melody in the right hand and chords/bass in the left hand.



松竹映画「蘇州の夜」主題歌

蘇州の夜

西條八十 作詩
仁木他喜雄 作曲

一、菱の宵を摘む 乙女の歌に
暮れてきらめく 水いろ星よ
星をかぞへて 川邊を行けば
たそがれの 泊船

蘇州なつかし

二、驢馬に揺られて 柳の橋を
わたる旅人 小雨にけむる
花の中から 囁る鳴る鐘は
思ひ出の 寒山寺

蘇州なつかし

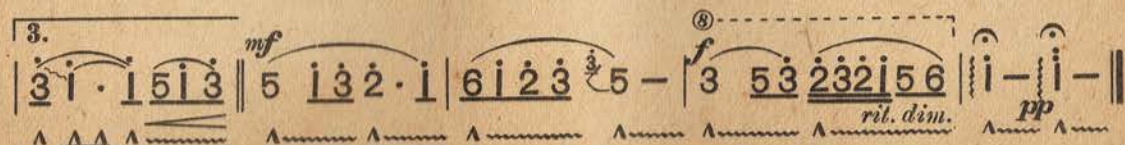
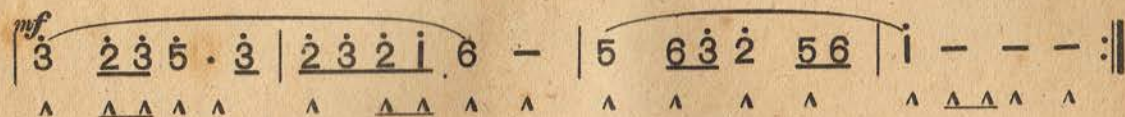
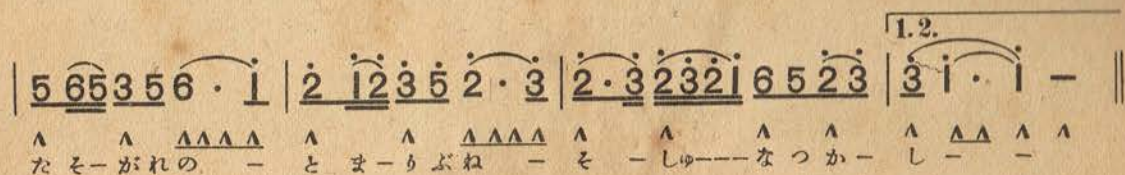
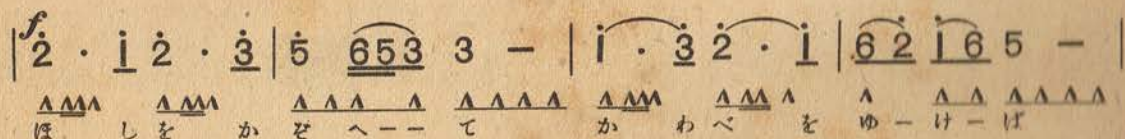
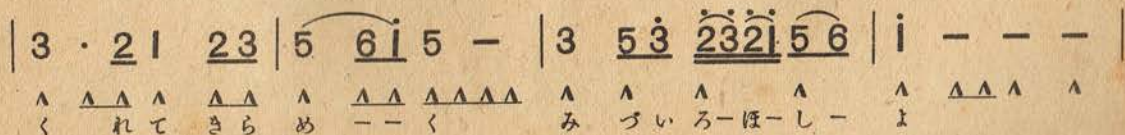
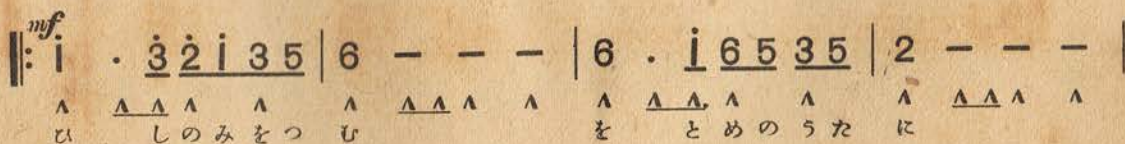
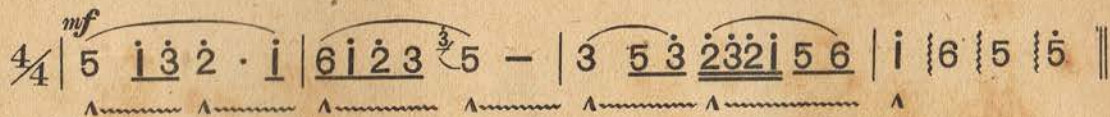
三、母を慕ひて ねむれる夜の
耳にささやく 水音潮音
白い杏の花さく都
いつか見えん ふるさとぞ

蘇州なつかし

松竹映画『蘇洲の夜』主題歌

蘇 洲 の 夜

Moderato

仁木他喜雄作曲
南部信喜編曲

湖畔の宿

服部良一作曲
佐藤惣之助作詩

やまのさびしい



みづうみに

ひとりきたのもかなしいこゝ



ろ

むねのいたみにたえかねて

さ の ふ の ゆ め と タ キ - ス - テ -

ふる い て が み の う す - け む -

1.

2.

(口笛)



湖畔の宿

佐藤惣之助

山の淋しい湖に

ひとり來たのも 悲しい心
胸のいたみに たえかねて

昨日の夢と 焚きすてる
古い手紙の うすけむり

水にたそがれ 迫る頃

岸の林を しづかに往けば
雲は流れて むらさきの

薄きスミレに ぼろぼろと
いつか涙の 陽が落ちる

ランプ引きよせ ふるさとへ

書いて又消す 湖畔の便り
旅のころの つれづれに

ひとり占ふ トランプの
青い女王の さびしさよ

怒濤万里

古關裕而 作曲

Allegro ♩ = 120



mp

ら — ふねはわがや — — よ

うな — ば — らを — ひろい —

にはだとたの — しめ — ば —

mf

あ ふぐ マストに ひの — まる —

も — は れ て き ば う — の

This system contains the first line of the musical score. It features a vocal melody on a single staff and a piano accompaniment on a grand staff (treble and bass clefs). The lyrics are written below the vocal staff.

ち が — を ど — る —

D.C.

ff

D.C.

This system contains the second line of the musical score. It includes a vocal line and piano accompaniment. The lyrics are written below the vocal staff. The system includes dynamic markings *D.C.* (Da Capo), *ff* (fortissimo), and *D.C.* with repeat signs.

This system contains the third line of the musical score, which is entirely piano accompaniment on a grand staff. It features complex chordal textures and melodic lines in both the treble and bass staves.

This system contains the fourth line of the musical score, which is entirely piano accompaniment on a grand staff. It continues the complex textures from the previous system.

D.S.

This system contains the fifth line of the musical score, which is entirely piano accompaniment on a grand staff. It includes the marking *D.S.* (Da Segno) at the end of the system.

怒濤万里

Allegro

Am A#m

古關裕而 作曲
南部信喜 編曲

2/4 *ff* ⑧ $\dot{3} \cdot \#2 \dot{3} | \dot{4} \cdot \dot{3} \#2 | \dot{3} \cdot \#2 \dot{3} | \dot{4} \cdot \dot{3} \#2 | \dot{3} \dot{4} \dot{3} \dot{2} \dot{3} | \dot{1} \dot{3} \dot{7} \dot{3} | \dot{6} \dot{3} \dot{5} \dot{3} |$
 $\dot{3} \dot{0} \dot{3} | \dot{0} \dot{5} \dot{6} \dot{7} | \dot{1} \dot{7} \dot{6} \dot{1} | \dot{7} \dot{0} \dot{3} | \dot{0} \dot{3} | \dot{0} \dot{3} | \dot{0} \dot{3} \dot{0} \dot{3} |$
 $\dot{0} \dot{3} \dot{3} \dot{3} | \dot{0} \dot{3} \dot{1} \dot{2} | \dot{3} \dot{6} | \dot{1} \dot{7} \dot{6} | \dot{3} - | \dot{0} \dot{6} \dot{1} \dot{2} | \dot{3} \dot{2} \dot{1} |$
 $\dot{7} - | \dot{7} \dot{0} | \dot{0} \dot{6} \dot{7} \dot{1} | \dot{3} \dot{6} | \dot{1} \dot{7} \dot{6} | \dot{7} - | \dot{0} \dot{1} \dot{7} \dot{6} |$
 $\dot{3} \dot{1} \dot{7} | \dot{6} - | \dot{6} \dot{0} | \dot{0} \dot{7} \dot{1} \dot{7} | \dot{6} \dot{3} | \dot{4} \dot{3} \#2 | \dot{3} - |$
 $\dot{3} \dot{6} \dot{7} | \dot{1} \dot{7} \dot{6} | \dot{7} - | \dot{7} \dot{0} | \dot{1} - | \dot{1} \dot{7} \dot{1} | \dot{7} \dot{6} \dot{7} |$
 $\dot{3} - | \dot{3} \dot{1} | \dot{1} \dot{1} \dot{7} \dot{6} | \dot{6} - | \dot{6} \dot{0} | \dot{1} - | \dot{2} \dot{1} |$
 $\dot{0} \dot{2} \dot{1} \dot{7} | \dot{6} - | \dot{0} \dot{5} \dot{1} \dot{2} | \dot{3} \dot{4} \dot{3} | \dot{2} - | \dot{2} \dot{0} | \dot{5} - |$
 $\dot{3} \dot{1} | \dot{0} \dot{1} \dot{2} \dot{1} | \dot{7} \dot{6} | \dot{0} \dot{5} \#4 \dot{5} | \dot{2} \dot{3} \dot{2} | \dot{1} - | \dot{1} \dot{0} ||$
 $\dot{5} \#4 \dot{5} \dot{6} \dot{5} | \dot{3} - | \dot{3} \#2 \dot{3} \dot{4} \dot{3} | \dot{2} - | \dot{2} \#1 \dot{2} \dot{3} \dot{2} | \dot{7} - | \dot{7} \#6 \dot{7} \dot{1} \#6 |$
 $\dot{5} - | \dot{5} \dot{5} \dot{6} \dot{7} \dot{1} \dot{2} \dot{3} \dot{4} | \dot{5} \#4 \dot{5} \dot{6} \dot{5} | \dot{3} - | \dot{3} \#2 \dot{3} \dot{4} \dot{3} | \dot{2} - | \dot{2} \dot{5} \dot{6} \dot{7} |$
 $\dot{1} \dot{2} \dot{3} \dot{4} | \dot{5} \#4 \dot{6} \dot{4} | \dot{5} \dot{0} \dot{5} :|| \dot{7} \dot{5} \#4 \dot{5} | \dot{2} \dot{3} \dot{2} | \dot{1} - | \dot{1} \dot{0} \dot{1} ||$

も え - る し の の - め ゆ り - あ げ -
て - は な - と す が し - い な み -
が し - ら - ふ ね は わ が や - - よ
う な - ば - ら を ひ い - に は だ
と た の - し め - ば - あ ふ ぐ
マ ス ト に ひ の - ま る - の は
れ て き ぼ う - の ち が - を ど - る - D.C.

放送文藝懸賞入選作

怒濤萬里

古關祐而作曲

二、われら 日本男兒には

海ぞ度胸のみがき場所

勇む船首に 海運の

明日の王座は 輝くと

今日も越えゆく荒波の

萬里果てなき西・東

三、擔ふ使命は 重かろと

皇國に捧けた身は軽い

北斗の牙える氷海も

南十字の澄む涯も

先祖ゆづりの腕まかせ

拓く資源だ、海幸だ

四、海に鍛へた 民族の

いのちの脈うつ底ちから

鳴らせ 七つの海かけて

秋は 今だそ ひけとるな

見ろよ興亞の上潮に

光燦く 陽は若い

十億の進軍

一、ひとたび起てば

微塵と砕く

香港破り

シンガポールの

今ひるがへる

電撃に

眞珠灣

マニラ抜き

朝風に

日章旗

二、風も弾丸も

生死をこえて

陸海空に

あゝ皇軍の

おもへば涙

何かある

幾千里

とどろかす

忠烈を

溢れくる

三、黒潮躍る

赤道越えて

希望に燃える

光は東

かゞやき徹る

太平洋

新しい

共榮の

アジアから

全世界

四、あらゆる困苦

揺がぬ決意

心を結ぶ

日出づる國を

歴史を創る

打ち耐へて

聖戦に

十億が

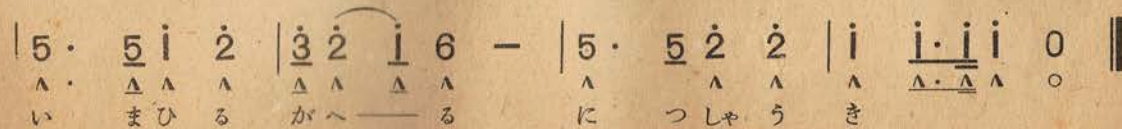
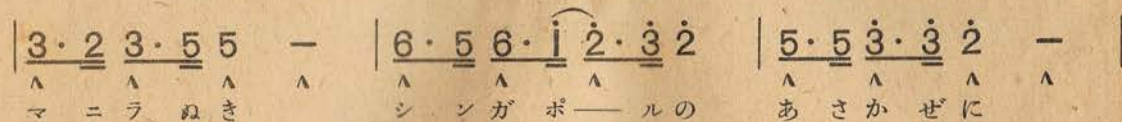
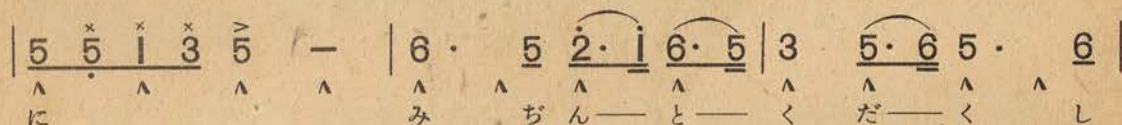
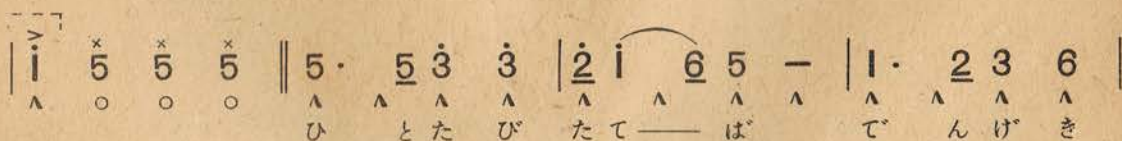
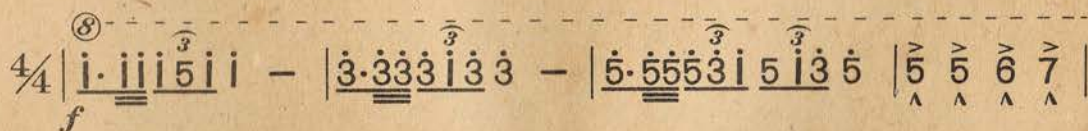
仰ぎつゝ

總進軍

讀 賣 新 聞 社 選
十 億 の 進 軍

林 伊 佐 緒 曲
南 部 信 喜 編

♩ = 120



讀賣新聞社選
十億の進軍

時雨音羽詩
林伊佐緒曲

♩ = 120



1. ヒ	トラ	タシ	ビ	タ	テ	バ	デ	ン	ゲ	キ	ニ
2. あ	ら	し	も	た	ま	も	な	に	か	あ	る
3. ク	ロ	シ	ホ	ヲ	ド	ル	タ	イ	へ	イ	ヤ
4. あ	ら	ゆ	る	こ	ん	く	う	ち	た	へ	ッ
											て

The vocal melody is written on a single staff in common time. The piano accompaniment is written for grand piano, featuring a steady bass line and chords that support the vocal line. The lyrics are in Japanese and are presented in four variations (1-4) for different vocal parts.

ミ セ セ ン ト ク ダ ク シ シ ン ジ ヲ ワ ン
 い し を こ え て い く せ ん り
 キ ダ ウ コ エ テ ア タ ラ シ イ
 る が ぬ け つ い せ い せ ん に

ホ ン コ ン ヤ プ リ マ ニ ラ ヌ キ シ ン ガ ボ ル ノ ア サ カ セ ニ
 り く か い う と ど ろ か す あ あ く う ぐ の ち ゅ う れ つ を
 キ バ ウ ニ モ エ ル キ ョ ウ エ イ ノ ヒ カ リ ハ ヒ ガ シ ア ジ ヤ カ ラ
 こ ろ を む す ぶ し ふ お ひ い づ る く に を あ ふ ぎ つ つ

イ マ ヒ ル ガ ヘ ル ニ ツ シ ヲ ウ キ
 お も へ ば な み だ あ ふ じ ヲ く る
 カ ギ ヤ ナ ト ホ だ せ ン セ カ イ
 れ が し キ ト ホ ル そ う し ん ぐ ん

艦隊勤務
月月火水木金

海軍中佐 高橋俊策 作詞
江口夜詩 作曲

March Tempo (♩=114)





のレくハ
 一
 一
 一
 一

一むねに
 一タイクヘ
 一タユクス
 一アスノ

一わかの
 一イヨウノ
 一ひのま
 一イクサノ

一の
 一
 一
 一

一みな
 一ミナ
 一にほ
 一ニコノ

ぎなんう るはこ りー うみ の を と こ の
ウミダメ シー ー ウミ ノ ヲ ト コ ノ ダ

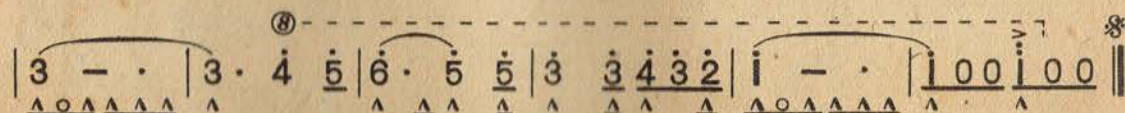
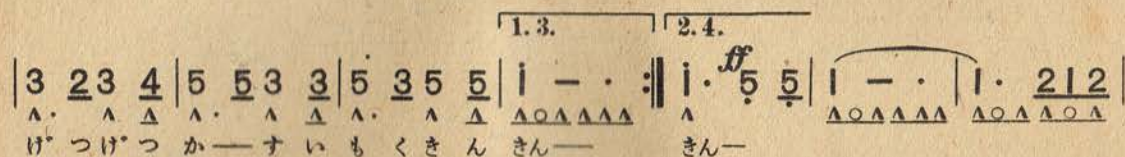
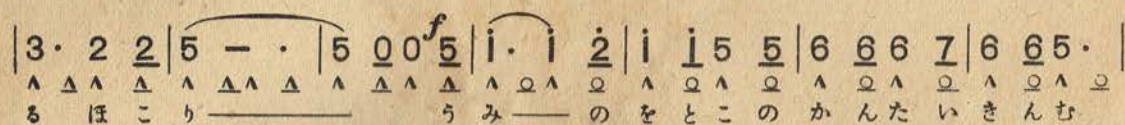
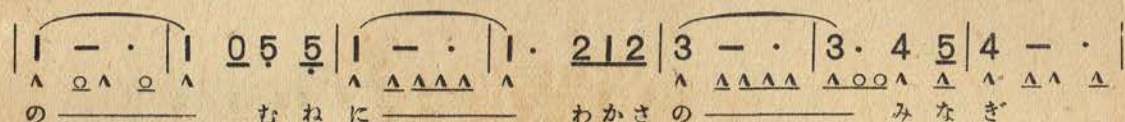
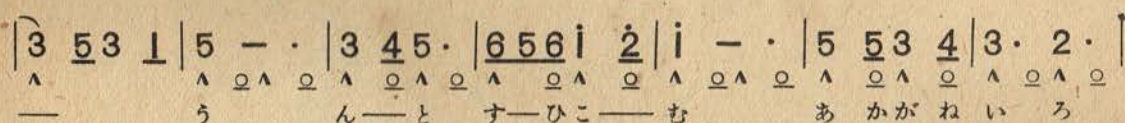
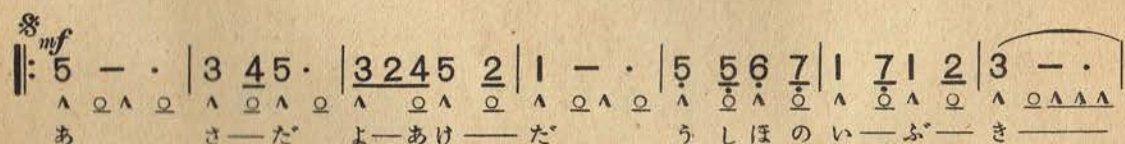
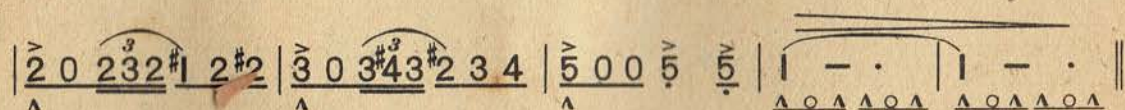
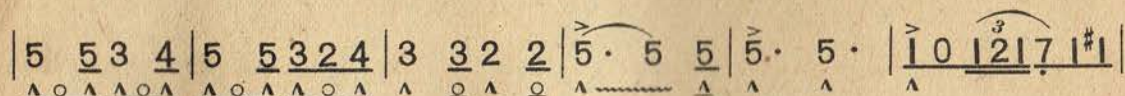
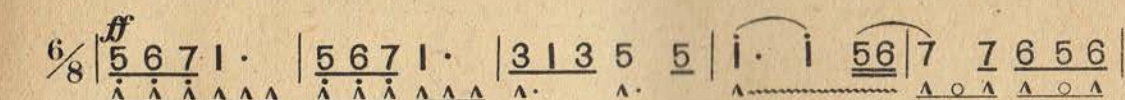
1. 3. 2. 4.

か ー す い も く き ん きんー
力 ん た い き ん む げ つ げ つ か ー す い も く き ん きんー
か ん た い き ん む げ つ げ つ か ー す い も く き ん きんー
力 ん た い き ん む ゲ ツ ゲ ツ カ ー ス イ モ ク キ ン キンー

ff

A handwritten musical score for the song 'The Rose Tree'. The score is written on two staves, a treble staff and a bass staff, both with a key signature of two flats (B-flat and E-flat). The melody is primarily in the treble staff, featuring a series of eighth and sixteenth notes, with some rests and a final double bar line. The bass staff provides a harmonic accompaniment with chords and single notes. The paper is aged and yellowed, with some ink bleed-through from the reverse side. The handwriting is in a cursive style typical of the 19th century.

曲編 詩喜 夜信 口部 江南



海軍省海軍事務普及部推薦
艦隊 月 月 火 水 木 金 金

一、朝だ夜明だ潮の息吹

うんと吸ひ込む 銅色の

胸に若さの漲る誇

海の男の艦隊勤務

月 月 火 水 木 金 金

二、赤い太陽に流れる汗を

拭いてにつこり大砲手入

太平洋の波は波に

海の男の艦隊勤務

月 月 火 水 木 金 金

三、度胸一つに火の様な練習

旗は鳴る鳴る喇叭は響く

行くぞ日の丸日本の艦だ

海の男の艦隊勤務

月 月 火 水 木 金 金

四、どんとぶつかる怒涛の浪に

ゆれる釣床今宵の夢は

明日のいくさのこの腕試し

海の男の艦隊勤務

月 月 火 水 木 金 金

大政翼賛會宣傳部作詞・作曲

進め一億火の玉だ

一、行くぞ行かうぞ ぐわんとやるぞ

大和魂 伊達ぢやない

見たか知つたか底力

こらえこらえた一億の

勘忍袋の緒が切れた

二、靖國神社のおん前に

拍手うつてぬかづけば

親子兄弟夫らが

今だ たのむと聲がする

おいらの胸にやぐつと来た

三、さうだ 一億火の玉だ

一人一人が決死隊

がつちり組んだこの腕で

守る銃後は鐵壁だ

何がなんでもやり抜くぞ

進め一億 火の玉だ

行くぞ一億 どんと行くぞ

グン トん ヤ ま ル ソ に ヤ マ ト ー
お ヒ ノ タ ヘ マ ダ カ ヒ ト は り で

マ シ ヒ タ テ チ ナ イ ミ タ カ ー
う ツ テ リ ー ね か づ け ば お や こ ー
ヒ ト リ ガ ケ ヅ シ タ イ カ チ リ

シ ツ タ カ ソ コ チ カ ラ コ ラ エ
き ゃう だ かい お つ と から が ま い エ
ク ダ ー コ ノ ウ デ デ マ モ ル

コ ラ エ タ イ チ オ ク ノ
 た の む と こ あ が す る
 シュウ ゴ ハ テ ヅ ベ キ タ

The first system of the musical score. It consists of a vocal line (treble clef) and a piano accompaniment (grand staff). The vocal line has Japanese lyrics underneath. The piano accompaniment features a steady bass line and chords in the right hand. The system ends with a repeat sign.

カン ニ シン ブク ロ ノ ヲ ガ キ レ タ
 お い ら の むね にゃ ー か と き た
 ナー ニ ガ ナン テ モ ヤ リ ヌ ク ソ

The second system of the musical score. It continues the vocal and piano parts from the first system. The piano accompaniment includes some chords with accidentals (sharps and naturals). The system ends with a repeat sign.

The third system of the musical score. It features a piano solo in the right hand, consisting of a series of triplets of eighth notes. The left hand provides a simple harmonic accompaniment. The system ends with a double bar line and repeat signs.

大東亞決戦の歌

行進曲風に堂々と

海軍軍楽隊作曲
橋本國彦編曲



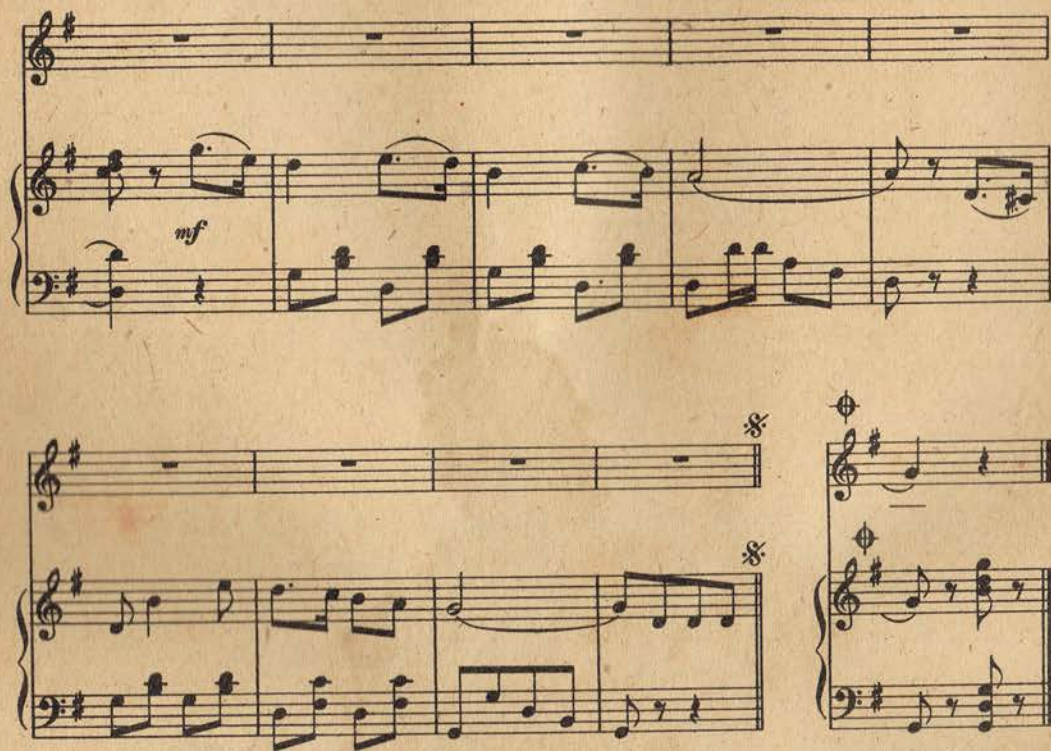
Handwritten musical score for "Aoi no Yatai" (The Blue Stage). The score is written on two staves. The top staff is for the vocal line, and the bottom staff is for the piano accompaniment. The key signature is two flats (B-flat and E-flat), and the time signature is 4/4. The lyrics are written in Japanese characters below the vocal line. The music is in a simple, folk-like style.

Lyrics (Japanese):

やあ い
ト い ー ウ ア シ ン リ ヲ ク ヒ ク ネ ン ノ
い ぜ つ は つ ひ つ ゃ ー ー だ ぐ だ ン と
だ ー せん こ よ う ち ゴ ー ど ち う ど う

[illegible]

ケジコ け ツんウ つ セちゆ コせ シラ クん ノの ノの トと トと キキ キキ キキ キキ タた タた



起つや忽ち撃滅の
 かちぎぎる太平洋
 東亞侵略百年の
 野望をここに覆へす
 いま決戦の時來る
 征くや激しき皇軍の
 砲火は哮ぶ大東亞
 一發必中肉弾と
 散つて悔なき大和魂
 いま盡忠の時來る
 見よや燦たる皇國の
 歴史をまもる大決意
 前線銃後一丸に
 燃えて轟くこの歩調
 いま興國の時來る
 いざや果さん十挺の
 アジャを興す大使命
 斷平腐惡堂々ど
 正義貫く鐵石心
 いま決戦の時來る

陸軍省・海軍省・文部省・防衛總司令部
 後援 軍務院・情報局・大政翼賛會・本日放送協會

大東亞決戦の歌

行進曲風に、力強く

海軍軍楽隊作曲
南部 信喜 編曲

⑧

2/4 | 5̣ ị 6̣ | 5̣ . 5̣ ị 2̣ | 3̣ . 2̣ 3̣ 4̣ | 5̣ ị . 6̣ | 5̣ 4̣ 3̣ |

△ ○ △ ○ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △

⑨

2̣ 5̣ | ị - | ị 0̣ ị | *f* 5̣ ị 6̣ | 5̣ . 5̣ 3̣ 4̣ | 5̣ . 5̣ ị 2̣ |

△ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △

た つ や た ち ま ち げ き め つ

3̣ . 0̣ | 5̣ . 5̣ 5̣ 3̣ | 3̣ 5̣ 6̣ 5̣ | 3̣ . 3̣ 3̣ ị | 2̣ . 0̣ |

△ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △

の か ち ど き あ が る た い へ い や

3̣ . 3̣ 3̣ 2̣ | ị . ị 6̣ 5̣ | 3̣ . 3̣ 5̣ 6̣ | 5̣ . 0̣ | ị . ị 6̣ 5̣ |

△ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △

と — う あ し ん り ゃ く ひ ゃ く ね ん の や ぼ う を

ị . 2̣ 3̣ 6̣ | 5̣ . 5̣ 3̣ 2̣ | ị 0̣ *mf* 5̣ . 6̣ | *cresc.* 5̣ - | ị 2̣ |

△ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △

こ — こ に く つ が へ す い — ま げ つ

3̣ . 6̣ | 5̣ *f* 5̣ | 3̣ - | 2̣ 2̣ | ị - | 1. ị 5̣ 5̣ 5̣ :||

△ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △

せ ん の と き き た る

2. ị 5̣ 6̣ 7̣ | ị - | ị 5̣ ị 2̣ | 3̣ - | 3̣ 4̣ . 3̣ | 6̣ 5̣ 4̣ |

ff △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △

⑩

3̣ ị | 5̣ - | 5̣ ị . 6̣ | 5̣ 6̣ . 5̣ | 3̣ 4̣ . 3̣ | 2̣ - |

○ △ ○ △ ○ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △

⑪

2̣ 0̣ 5̣ . 4̣ | 5̣ 3̣ 6̣ | 5̣ . 4̣ 3̣ 2̣ | ị - | ị 5̣ 5̣ 5̣ | ị 0̣ ị 0̣ ||

△ ○ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △

朝だ元気で

愉快に元氣よく ♩ = 120~126

八十島稔 詞
飯田信夫 曲

Soprano
Tenor
Alto
Bass
Piano

mf

あさだ あさだ よ—— あさ ひ が の ぼ——

f *mf*

る—— も ゆ る お ほ ぞ ら ひ が の ぼ る み ん な げ ん き
ニッ ボ シ コ ク チ ウ ヒ ガ ノ ボ ル ミ シ ン ナ ソ ロ フ

み ん—— な——

て げん き て た て よ あ さ は こ こ ろ
 テ(ソロフテ) ソロフ テタ テ ヨ ア サ ハ ト ド ロ
 — げん き て げん き て た て よ あ さ は —

を き り り と し め て (女) あ な た も
 ク コ ウ ア ノ カ ネ ニ
 — こ こ ろ も き り り と し め て —

あ た し も (男) き み ら も ほ く も ひ と り の こ

ら す そらたてあさ だ——アサダ タ—— た——

朝だ元気で

八十島 稔作詞
飯田信夫作曲

一、朝だ朝だよ朝陽がのぼる
燃ゆる大空陽がのぼる

皆んな元気で元気で起てよ

朝はこゝろをさりとしめて

あなたもわたしも君等も僕も

ひとり残らずそら起て朝だ

二、朝だ朝だよ朝陽がのぼる
今日も歡喜の陽がのぼる

皆んな明るく明るく起てよ

朝はこゝろもからりとほれる

あなたもわたしも君等も僕も

ひとり残らずそら起て朝だ

三、朝だ朝だよ朝陽がのぼる
日本國中陽がのぼる

皆んな揃ふて揃ふて起てよ

朝はとどろく興亞の鐘に

あなたもわたしも君等も僕も

ひとり残らずそら起て朝だ

青少年の健全音楽はこれ

ナ・ファン・サン・ブル主 室南 部信喜 編曲

近代ハモニカ名曲集



HARMONICA
FAMOUS
SELECTIONS

頁五二一・號五列A
錢六料送・錢十五價定

産業戦士に
大評判!!

重
版

ラヂオにレコードに近頃、素晴らしい活躍を見せ、またハモニカ界の物凄い人気者、南部信喜先生が一般に好かれる名曲と未だ普及してゐない名曲を賞演、放送そのまゝにアレンジして本曲集に収められたものです。内容豊富、清新、本書一冊を備へればあらゆる名曲の妙味を味ふことが出来ます。

内 容

軍艦行進曲 輕島長 波レロ キヤリオカ 双頭の鷲の下に ウ
ナリアムナル ローズマリー ダイナ 軍隊行進曲 森の鍛冶屋
ラランバルシード ラ・クラカチャ 勝利の父 シューベルトのセ
レナード 時は招く ルンバタンバレンバ 波を越えて シボネ
私の青春 越後獅子 詩人と農夫 マリネラ 黒い瞳 外

各社映画主題歌集

B列六號・六十二頁
定價三十錢・送料六錢

新界の魅星南部先生が大衆娯樂の尖端を切つてゐる各社映画の主題歌を獨特の編曲で自身がトキーに出演そのまゝの感じで上梓されたもので、映畫界にも造詣の深い先生の選曲は他の追従を許さぬものがあります。尙映畫ファンにも喜ばれる曲集であります。

最新流行愛唱歌集

B列七號・一二三頁
定價二十錢・送料三錢

厚生音楽の必要を叫ばれて居る時局下に、一般大衆及産業戦士に良い曲集を提供することは最も必要なことでありませう。本書はハモニカ界の第一人者南部信喜先生が厳選に厳選を重ねて選曲された歌謡曲集であつて、本譜メロデーに略符・歌詞を入れ更に各主題の映畫及歌手の寫眞及説明を加へ此種小冊子の先端を行つたものであります。

ハモニカの友

B列七號・九十五頁
定價二十錢・送料三錢

ハモニカを愛好する人々の爲に吹奏法の一般はもとより楽譜の読み方、ハモニカの保存法及手入法に至るまで極めて分り易く説明された手引書であります。練習曲も唱歌・國歌・時局歌等やさしく面白くものばかり集めてあり、皇軍慰問品としても最適であります。

内 容

ハモニカの種類、構造、音階、ハモニカの調子、樂典一般、ハモニカの持ち方、ハモニカの保存法、手入法。
唱歌集、校歌と國歌、軍歌集、泰西名曲集、和曲、國民歌、歌謡曲。等



崇
05.天